

山道町内会大しめ縄奉納

～五穀豊穡・家内安全を願い～



8月25日～27日の期間、五穀豊穡・家内安全を祈願する岩木山神社の「お山参詣」が行われ、25日（木）、山道町内会（一戸雅人会長）は3年に1度の大しめ縄の奉納を行いました。

山道町内会による大しめ縄の奉納は記録が残っている昭和43年から行われており、50年以上の伝統があります。この日は山道町内会などから約40人が参加。登山囃子に合わせて「サイギ、サイギ」と独特のかけ声をあげながら、長さ約40メートル、重さ約200キログラムほどの大しめ縄を神社に奉納し、拝殿の正面に取り付けました。

大しめ縄制作チームのリーダー・澁谷信一さんは「新型コロナの感染拡大が進んでいるなか水害などもありましたが、それを乗り越えて奉納できて一安心です」と話していました。



- ①1時間ほどかけ大しめ縄を取り付けていました
- ②登山囃子を響かせながら参道を練り歩きました
- ③大しめ縄を神社に奉納
- ④拝殿正面に飾られた大しめ縄
- ⑤新たな大しめ縄が飾られ早速参拝する人々

独自の制作方法を絶やさず

この大しめ縄は山道町内会の先人が編み出した山道町内会独自の制作方法です。

大しめ縄の制作は、今年の3月の稲わらのミゴ取りから始まり、7月から本格的な制作を開始。制作チーム10人が1か月以上かけて完成させました。



編集・発行 鶴田町役場企画観光課
令和4年9月15日発行 第743号

〒038-3595
青森県北津軽郡鶴田町大字鶴田字早瀬200の1
TEL: 0173 (22) 2111 FAX: 0173 (22) 6007
Eメール: tsu_info@town.tsuruta.lg.jp

鶴田町ホームページ
http://www.town.tsuruta.lg.jp/
鶴田町観光ラウンジ「Xデータ」
http://www.medetai-tsuruta.jp/

～未来への承継～

経営者の皆様、大切な会社やお店の後継者は決まっていますか？



さまざまな事業承継を県と関係機関が全力でサポートします！

親族内承継

従業員への承継

第三者への承継

経営者の高齢化が進む中、県内中小企業の多くは後継者が決まっています。一方で、事業の引継ぎには5年から10年かかるとされており、後継者がいないため廃業を余儀なくされるケースもあります。あなたの会社やお店は青森県が誇る貴重な財産です。会社や従業員、そして、地域の未来のため、うまくバトンをつなぐ準備を今から始めましょう。

青森県知事 三村申吾

まずはお気軽にご相談ください。

- 親族内承継、従業員への承継、第三者への承継等に関する様々な相談
- 親族に後継者がおらず、廃業又は会社やお店の譲渡を考えている方
- 後継者のいない会社を引き受けて事業を拡大したい方
- 後継者のいないお店を引き継いで創業したい方
- 具体的にどのように承継すればよいかわからない方
- 事業の承継に際し、借入金の経営者保証が負担となっている方

～事業承継の相談をワンストップで～
青森県事業承継・引継ぎ支援センター

((公財)21あおり産業総合支援センター内)

TEL 017-723-1040 FAX 017-735-5777

E-mail hikitsugi@21aomori.or.jp

詳細はこちらのサイトにてご確認ください。https://www.21aomori.or.jp/jigyoushoukei

相談無料 & 秘密厳守

